

NY マーケットレポート (2014 年 9 月 23 日)

アジア市場で続いた円買いの流れが一服し、欧州市場から円が売られる動きとなった。そして、NY市場でも、序盤は円売りの展開が続いた。また、9月のリッチモンド連銀製造業指数が、2011年3月以来の高水準となったことも好感され、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。一方、中国経済は第3四半期も低速な成長が続くとのレポートを受けて、ニュージーランドやオーストラリアなど資源輸出国の通貨が、対ドルなどで下落が続いており、NY市場でも主要通貨に対して軟調な動きが続いた。特に、豪ドルは、対米ドルに対して2月4日以来の安値を更新する動きとなり、ニュージーランド・ドルは主要31通貨の全てに対して下落する動きとなった。

2014/ 9/23 (火)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	108.44	108.86	108.41
EUR/JPY	139.42	139.87	139.41
GBP/JPY	177.01	178.29	177.01
AUD/JPY	96.35	96.98	96.35
EUR/USD	1.2856	1.2867	1.2844

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	108.57	108.26
EUR/JPY	139.92	139.27
GBP/JPY	178.08	176.65
AUD/JPY	96.74	96.19
EUR/USD	1.2902	1.2853

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	休 場	
ハンセン指数	23837.07	-118.42
上海総合	2309.72	+19.85
韓国総合指数	2028.91	-10.36
豪ASX200	5415.73	+52.77
インドSENSEX指数	26775.69	-431.05
シンガポールST指数	3298.09	+1.52

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6676.08	-97.55
仏CAC40	4359.35	-83.20
独DAX	9595.03	-154.51
ST欧州600	341.89	-4.80
西IBEX35指数	10801.80	-146.10
伊FTSE MIB指数	20351.03	-321.97
南ア 全株指数	50053.91	-431.62

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	108.90	109.00	108.45
EUR/JPY	139.94	140.21	139.79
GBP/JPY	178.49	178.75	177.93
AUD/JPY	96.29	96.65	96.18
NZD/JPY	87.86	88.15	87.62
EUR/USD	1.2852	1.2901	1.2846
AUD/USD	0.8843	0.8910	0.8831

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17055.87	-116.81
S&P500	1982.77	-11.52
NASDAQ	4508.69	-19.00
その他主要株	終値	前日比
カナダトロント総合	15125.67	-3.33
ロシアモスクワ指数	45015.17	-286.83
ブラジルボベスバ指数	56540.50	-277.61

9/24 経済指標スケジュール

09:00 【豪】7月コンファレンスボード景気先行指数
10:00 【豪】8月インターネット求人指数
15:00 【スイス】8月UBS消費指数
17:00 【独】9月IFO[景気動向]
20:00 【米】MBA住宅ローン申請指数
23:00 【米】8月新築住宅販売件数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1222.00	+4.10
NY 原油	91.56	+0.69
CMEコーン	325.50	-4.75
CBOT 大豆	936.25	-2.00

米国債利回り	本 日	前 日
2年債	0.54%	0.55%
3年債	1.04%	1.06%
5年債	1.76%	1.78%
7年債	2.22%	2.25%
10年債	2.53%	2.56%
30年債	3.25%	3.29%

9/24 主要会議・講演・その他予定

- ・クリーブランド連銀総裁 講演
- ・シカゴ連銀総裁 講演
- ・米5年債入札

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 108.46 ユーロ/円 139.90 ユーロ/ドル 1.2900

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6674.49	-99.14	ダウ INDEX FUTURE	17053	-46
仏 CAC40	4356.15	-86.40	S&P500 FUTURE	1979.80	-6.50
独 DAX	9608.69	-140.85	NASDAQ FUTURE	4037.50	-15.25

(出所: SBILM)

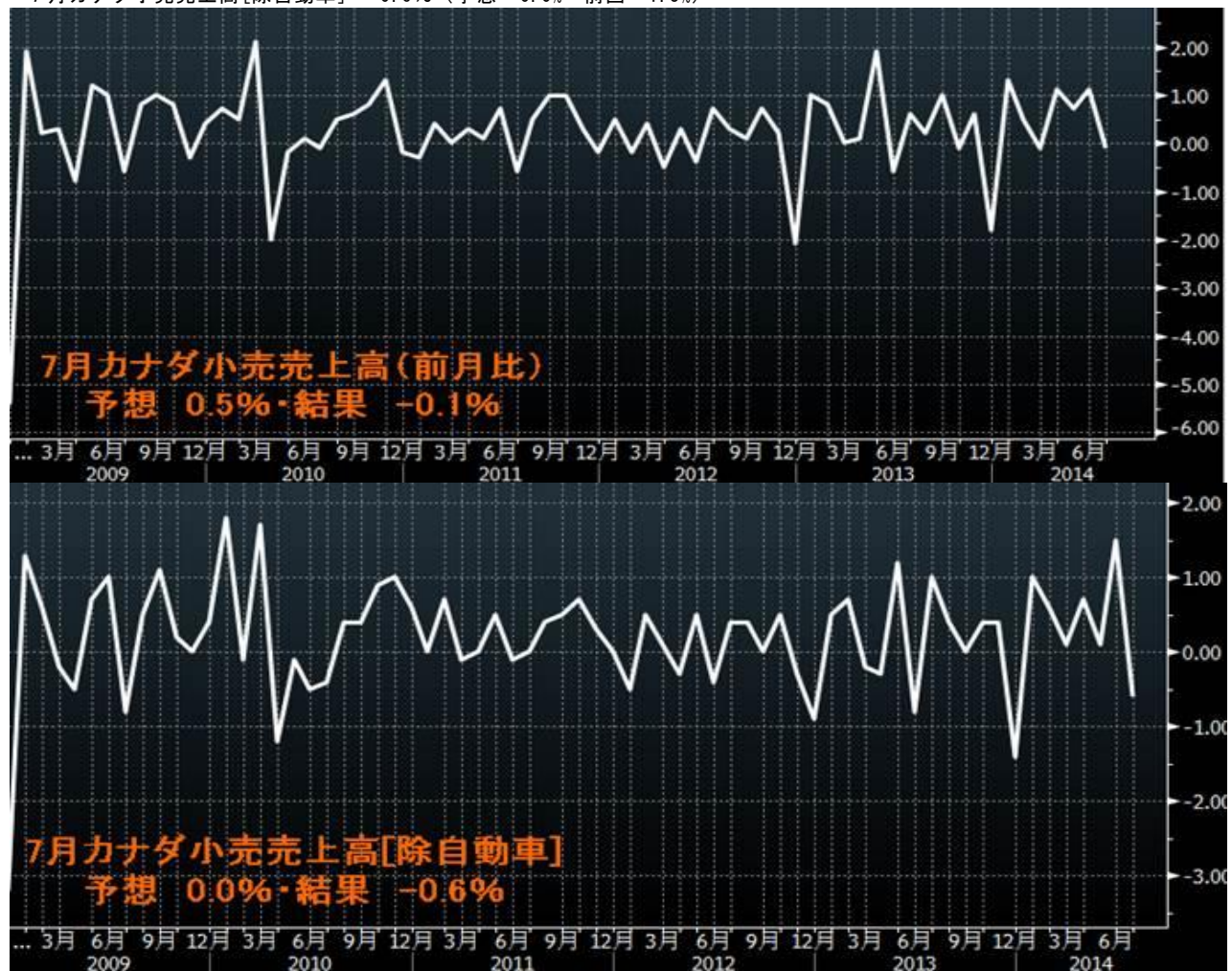
21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

7月カナダ小売売上高(前月比) -0.1% (予想 0.5%・前回 1.2%)

前回発表の 1.1%から 1.2%に修正

7月カナダ小売売上高[除自動車] -0.6% (予想 0.0%・前回 1.5%)



(出所: ブルームバーグ)

(出所:ブルームバーグ)

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

7月メキシコ小売売上高(前年比) 2.0% (予想 1.6%・前回 1.1%)



(出所:ブルームバーグ)

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17131.84	-40.84
ナスダック	4514.59	-13.10

(出所:SBILM)

22 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

9月マークイット米国製造業PMI 57.9 (予想 58.0・前回 57.9)



(出所:ブルームバーグ)

22 : 59

◀ 経済指標の結果 ▶

9 月リッチモンド連銀製造業指数 14 (予想 10・前回 12)



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

◀ リッチモンド連銀製造業指数 ▶

	9月	8月	7月	6月	5月	4月
景況指数	14	12	7	4	8	-7
出荷	11	10	3	2	7	6
新規受注	14	13	5	5	7	10
受注残	6	15	0	-4	-1	-9
雇用者数	17	11	13	4	9	4

価格動向	9月	8月	7月	6月	5月	4月
仕入価格	2.10	1.39	1.99	1.47	1.62	0.78
販売価格	1.17	0.76	0.99	0.66	0.86	0.30

23 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、米軍によるシリアでの空爆開始など中東情勢の緊迫化を懸念した売りが先行した。しかし、前日の下落で割安感が出た銘柄を買い戻す動きも見られ、下値は限定的となった。

23 : 35

◀ 要人発言 ▶

ブラード・セントルイス連銀総裁

- ・「引き締め開始は第1四半期の終わりと今も予想」
- ・「『相当な期間』削除は時期尚早」

《 経済指標のポイント 》

(1) FHFA（米連邦住宅金融局）が発表した7月の住宅価格指数は、前月比+0.1%となり、市場予想の+0.5%を下回る結果となった。前年比では+4.4%となった。地域別では、マサチューセッツ州やコネティカット州を含むニューイングランド地域は+0.4%となったものの、ニューヨーク、ニュージャージー、ペンシルベニアの各州を含む中部大西洋岸地域は-0.5%となった。

(2) 9月のマークイット米国製造業 PMI 速報値は、57.9と市場予想の 58.0 を下回ったものの、2010 年 4 月以来の高水準となった前月から変わらずとなった。雇用は 56.6（前月 54.6）と、2012 年 3 月以来の高水準となった。マークイットの担当者は「米製造業活動の堅調な拡大が続いていることを示唆した」とし、製造業が第 3・四半期の GDP の伸びに寄与することを見込むと述べた。また、9月のサービス部門の動向次第で、GDP の伸びが年率で少なくとも 3%、最大で 4%になると予想した。

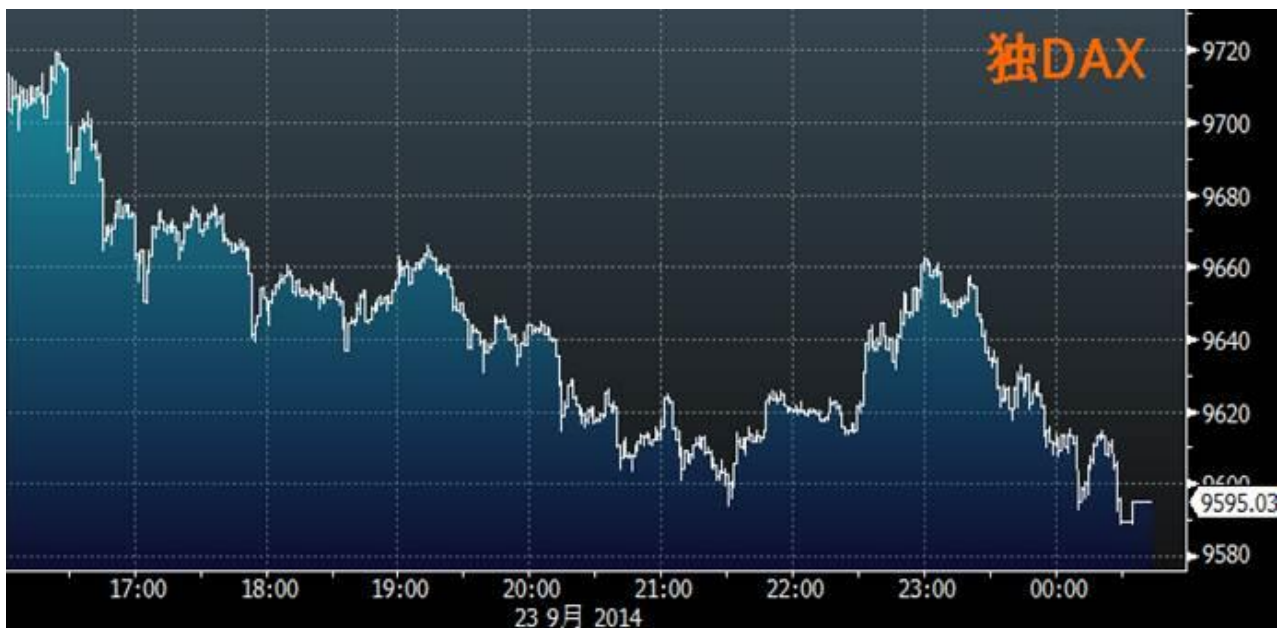
(3) 9月リッチモンド連銀製造業指数は、14 となり、市場予想の 10 を上回り、2011 年 3 月以来の高水準となった。新規受注は 14（前月 13）、出荷は 11（10）、雇用者数は 17（11）、と前月から上昇したが、受注残は 6（15）と低下した。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6676.08	-97.55
仏 CAC40	4359.35	-83.20
独 DAX	9595.03	-154.51
ストック欧州 600 指数	341.89	-4.80
ユーロファースト 300 指数	1374.85	-18.69
スペイン IBEX35 指数	10801.80	-146.10
イタリア FTSE MIB 指数	20351.03	-321.97
南ア アフリカ全株指数	50053.91	-431.62

(出所:SBILM)

《 欧州株式市場 》

欧州株式市場は、ユーロ圏の景況指標がさえない内容となり先行き不透明感が強まったことから主要株価は売りが先行した。また、米政府が発表した租税回避防止策で米企業と欧州企業をめぐる M & A 活動が低下するとの見方も圧迫材料となった。



(出所:ブルームバーグ)

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 17139.55 (-33.13)、 S&P500 1992.20 (-2.09)、 ナスダック 4530.20 (+2.51)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、米軍がアラブの有志国 5 カ国と共同でシリア領内のイスラム過激派「イスラム国」の拠点を空爆したことや、英金融情報サービス会社マークイットが発表したユーロ圏の 9 月のマークイット米国 PMI が悪化したことから投資家のリスク回避志向が強まり、長期債を中心に安全資産とされる米国債の逃避買いがやや先行した。ただ、2 年債の入札を控えて様子見気分も強く、値動きは限定的だった。

午前の利回りは、30 年債が 3.28% (前日 3.29%)、10 年債が 2.56% (2.56%)、7 年債が 2.25% (2.25%)、5 年債が 1.78% (1.78%)、3 年債が 1.06% (1.06%)、2 年債が 0.55% (0.55%)。

《 欧州のポイント 》

①英国立統計局が発表した 8 月の財政収支は、国有銀行を除いた公的部門純借入額が 116 億ポンドとなり、前年同期比で赤字幅が 6.1% 拡大した。2014/15 会計年度の当初 5 カ月の公的部門借入額は 454 億ポンドと、前年同期比で 6.2% 拡大した。英国立統計局は、8 月分の統計から財政収支の新たな指標を導入。これまで財政収支の指標としていた、金融セクター介入の影響を除く公的部門純借入額は 8 月に 125 億ポンドとなり、前年同月の 117 億ポンドを上回った。

②ポルトガルのカステロブランコ財務担当閣外相は、IMF (国際通貨基金) からの緊急融資の繰り上げ返済を「機会が来れば検討したい」と述べ、意欲を示した。欧州債務危機で IMF からの支援を受けた国で、繰り上げ返済を決めたのはアイルランドだけ。ポルトガル経済は改善に向かっており、繰り上げ返済をするかどうか金融市場で関心が高まっている。IMF や EU は、2011 年に財政危機に陥ったポルトガルに対し 780 億ユーロ (約 10 兆 9000 億円) の緊急融資を決定。うち IMF 融資の利率は 3.5% と最も高い。ポルトガルの 5 年債は現在、1.8% 程度の利回りで取引されており、繰り上げ返済ができれば利払い負担が減る。

③ハンガリー中銀は、政策金利を過去最低の 2.1% に据え置くことを決定した。据え置きは予想通り。今回の決定は、景気支援に向けて政策金利を来年通して過去最低水準に維持するとの中銀のガイダンスに沿ったものだった。中銀は 7 月に 0.20% の利下げを実施して以来、金利を 2.1% に据え置いている。

④ECB が実施した期間 7 日の流動性供給オペの供給額は予想を下回った。ECB が前週実施した第 1 回の新型長期資金供給オペでも供給額は限定的だった。ECB は、7 日物オペで 135 行に総額 903 億ユーロを供給。前週の 1057 億ユーロを下回り、3 月以来の低水準となった。市場予想は 1000 億ユーロだった。

⑤ECB 理事会メンバーのビスコ・イタリア中銀総裁は、ユーロ圏の高債務国はデシインフレに直面しており、構造改革と緩やかな金融政策が重要になるとの認識を示した。ユーロ圏経済は来年にも債務危機前の水準に回復する可能性があるとしながらも、現在の景気サイクル巡後も失業率が高く投資が低迷していることの影響が残る恐れがあるとの懸念を示した。そのうえで「こうしたことは特に多大な公的債務を抱える国で懸念となる」とし、「ユーロ圏ではすでに顕在化しているが、高債務国は過度なデシインフレに直面する恐れがある」と指摘。「こうした状況下では構造改革と緩やかな金融政策の必要性が増している」と述べた。

2:00

《 米財務省 2 年債入札 》

最高落札利回り・・・0.589% (前回 0.530%)

最低落札利回り・・・0.520% (前回 0.477%)

最高利回り落札比率・・・28.59% (前回 1.48%)

応札倍率・・・3.56 倍 (前回 3.48 倍)

3:20

NY 金は、中心限月が前日比 4.10 ドル高の 1 オンス = 1222.00 ドルで取引を終了した。

3:30

《 要人発言 》

コチャラコタ・ミネアポリスの連銀総裁

・「米インフレは、今後 4 年は 2% 未満で推移へ」

4 : 15

NY 原油は、中心限月が前日比 0.69 ドル高の 1 バレル＝91.56 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1222.00	+4.10
NY 原油	91.56	+0.69

(出所:SBILM)

《 NY 金市場 》

NY 金は、米軍などが過激派イスラム国に対する空爆を初めてシリア領内で実施したことから、中東情勢の 緊迫懸念が広って、比較的 安全な資産とされる金に資金を避難させる動きが先行した。また、ドルが一時、主要通貨に対して下落したことからドルの代替資産としての需要回復も支援材料となった。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、米軍がアラブの有志国 5 カ国と共同でシリア領内の過激派イスラム国の拠点を空爆したことをきっかけに、中東情勢の緊迫を背景とした供給不安が広がり、買いが優勢となった。また、中国の景況感指標が堅調だったことで、エネルギー需要の低迷懸念が後退したことも支援材料となった。



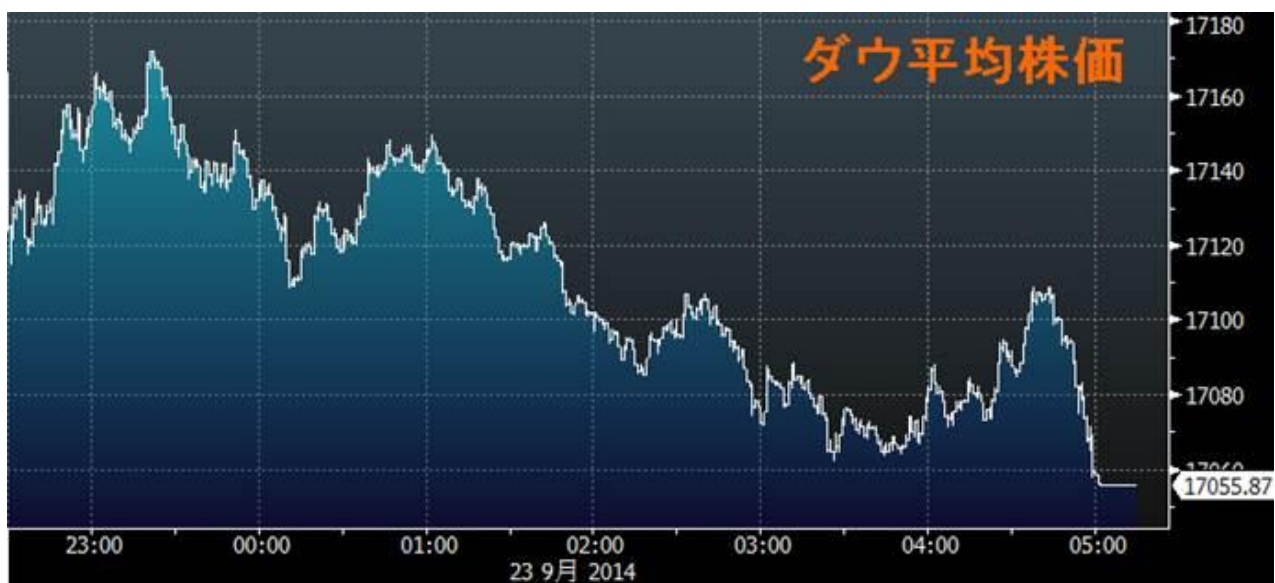
(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17055.87	-116.81	17171.88	17055.87
S&P500 種	1982.77	-11.52	1995.41	1982.77
ナスダック	4508.69	-19.00	4536.03	4508.42

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、米軍によるシリアでの空爆開始など中東情勢の緊迫化を懸念した売りが優勢となった。しかし、前日の下落で割安感が出た銘柄を買い戻す動きも見られ、下値は限定的となった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、前日比 116 ドル安まで下落して引けた。



(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	108.90	109.00	108.45
EUR/JPY	139.94	140.21	139.79
GBP/JPY	178.49	178.75	177.93
AUD/JPY	96.29	96.65	96.18
NZD/JPY	87.86	88.15	87.62
EUR/USD	1.2852	1.2901	1.2846
AUD/USD	0.8843	0.8910	0.8831

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、アジア市場から続いた円買いの流れが一服し、序盤は円が売られる動きとなった。そして、米製造業関連の経済指標が市場予想を上回ったこともあり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。ただ、中国経済は第3四半期も低速な成長が続くとのレポートを受けて、ニュージーランドやオーストラリアなど資源輸出国の通貨が、対ドル対円などで下落となるなど、主要通貨に対して軟調な動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。